

平成 29 年 4 月 22 日

支部会員各位

観一高同窓会京阪神支部
会長 片桐 陽
幹事長 高橋 憲一

ご 案 内

春たけなわの候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は京阪神支部の活動に、格別のご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

支部では去る 4 月 15 日、平成 29 年度役員会を開催し、28 年度の決算や 29 年度の諸計画について、審議・決定をするとともに、新役員も選任されましたので、以下ご報告いたします。

28 年度決算は、おかげさまで収支差がプラスになりました。また、支部事務所を「藤田修一税理士事務所」に移転してほぼ 1 年となりました。幹事会では、さらに改善を推進し、経費削減にも努めてまいります。会員の皆様には、忌憚のない御意見をお寄せ頂きますとともに、より一層ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1、年会費納入のお願い

年会費(2,500 円)は、同封の振込取扱票にて 6 月末までに納入頂きますようお願い致します。

2、巨龍 21 号への投稿と広告協賛のお願い

多くの方々の投稿をお待ちしております。(詳細： 5 頁)

締切りは 6 月 30 日です。

広告や寄付協賛につきましても、引き続きご協力のほどお願い致します。(詳細： 3 頁)

3、平成 29 年度支部総会のご案内

・ 11 月 11 日(土)、都ホテル「ニューアルカイク」にて開催予定です。(詳細： 6 頁)

・ 29 年度は、観一 21・22 回 (S45 年・46 年卒) の皆様が当番幹事を務めます。

なお、詳細のご案内については 9 月に「巨龍 21 号」と同封してお届けする予定です。

4、住所など異動通知票

住所、職業職位、電話番号等の変更がある場合は、同封のはがきで支部へご連絡下さい。

ホームページ「観一高同窓会京阪神支部」からの通知も可能です。ご利用ください。

5、ホームページをご覧ください

ホームページでは、支部の活動、お知らせ、写真集、巨龍バックナンバーなどを載せています。

また、支部会員からの情報や、異動通知、問合せなどができます。ご活用ください。

ホームページのアドレス：<http://www.kan1-keihansin.com>

<目次>

28 年度活動報告	-2-	29 年度役員名簿	-4-
28 年度収支報告	-2-	巨龍 21 号への投稿のお願い	-5-
広告・協賛と寄付のお願い	-3-	29 年度支部総会のご案内	-6-
物故者名簿	-3-	28 年度年会費納入芳名録	-7,8-

「巨龍21号」への広告と寄付協賛のお願い

同窓の皆様にご投稿とご愛読を頂いております同窓会誌「巨龍」は、本年第21号となり、通巻で32号となります。300頁前後の分量で毎年発行される同窓会誌は、全国的にも珍しい存在であり、この誇れる「巨龍」を今後とも継続して発行してまいりたいと考えております。

つきましては、本年度も皆さま方の広告・寄付協賛のご協力をお願い致します。

＜広告料＞	全頁版（裏表紙）	20万円
	〃（裏表紙の裏）	10万円
	〃（その他頁）	6万円
	半頁版	3万円
	名刺版	1万円

＜寄付協賛＞ 金額は各位のご芳志にお任せします

＜広告原稿＞

- ・昨年広告頂いた方 昨年掲載の広告見本を同封致します
原稿が変わらない場合は・・・振込取扱票用紙に、不変の旨記入ください。
原稿に変更がある場合は・・・広告見本に朱記、または新原稿を作成し、
支部宛ご送付ください。メール・FAXでも結構です。
- ・新規申込の方 原稿を作成し、支部宛ご送付ください。メール・FAXでも結構です。

＜申込期限＞ 原稿の送付、新規申込などは、6月30日までにご通知ください

＜送金＞ ご送金は同封の振込取扱票用紙をご利用下さい。
年会費、広告料など一括してお振込ください（振込手数料の節約のため）
振込取扱票の通信欄に、振込項目と金額を明示ください。

物故者名簿

平成28年度中に、ご逝去が判明した会員の皆様です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

卒年	姓	名	逝去日	卒年	姓	名	逝去日
昭20中	古谷	恭三	H 28. 9. 17	昭36高	島田	勝治	H 28. 2
昭22中	森	英世	H 28. 1. 17	昭36高	田中	勲	H 27. 10. 15
昭23中	玉井	利昭	H 27. 2. 22	昭38高	石川	禎男	H 28. 10. 26
昭24中	細川	平	H 27. 11. 18	昭38高	大西	松雄	H 29. 2. 26
昭35高	堤	千晃	H 28. 9. 19	昭41高	長田	繁芳	H 27. 6. 9
昭36高	河田	文男	H 28. 4. 24	昭54高	河田	幸義	H 27. 9. 15

平成 29年度 観一高 同窓会京阪神支部 役員名簿

会 長	理 事	年 次 幹 事
観一10回 片 桐 陽	観一14回 吉 良 佳 浩	三中45回 高 橋 寛
名誉会長	観一15回 中 野 祥 蔵	三女44回 岸 部 正 枝*
観一9回 守 谷 公 男	〃 福 田 有 治	観一1回 井 上 理 文*
副会長	観一16回 大 西 和 明	観一2回 藤 田 光 恵
三女44回 岸 部 正 枝	観一17回 白 石 憲 二	観一3回 濱 田 忠 昌* 大 西 玲 子
観一9回 石 部 勝	観一20回 多 田 健 治	観一4回 細 川 利 久* 井 崎 昌 代
観一15回 大 西 寛 文	観一21回 荻 田 清	観一5回 大 平 俊 平* 牧 野 孝 明*
観一20回 鎌 倉 史 郎	観一22回 秋 山 茂 之	〃 森 口 郁 子
相談役	観一25回 長 野 寛 之	観一6回 加 嶋 廣 繁 佐 藤 益 子
観一8回 脇 剛 司	〃 真 野 毅	観一7回 清 村 善 三 真 鍋 良 子
顧 問	観一26回 行 天 久 朗	観一8回 畠 中 康 行* 泉 妙 子
三中40回 三 好 通 雄	幹 事 長	観一9回 合 田 房 雄* 西 庄 俊 三*
観一1回 山 田 朝 雄	観一14回 高 橋 憲 一	観一10回 三 宅 潔* 小 南 保 子
観一4回 細 川 利 久	副 幹 事 長	観一11回 渡 辺 紘 一 村 上 美 恵 子
観一8回 畠 中 康 行	(事) 観一12回 森 川 和 則	観一12回 三 好 正 則* 安 達 典 子
〃 矢 野 一 之	(編) 観一13回 高 畑 紘 志	観一13回 加 島 聰 高 井 洋 蔵
観一9回 西 庄 俊 三	(総) 観一20回 佐 藤 憲 司	観一14回 久 保 諭 高 橋 憲 一*
観一11回 小 野 喬 啓	幹 事	〃 川 内 清 子 山 口 千 代
〃 合 田 洋 一	(事) 観一16回 藤 田 修 一	観一15回 西 村 淳 一 野 口 泰 孝
観一13回 岩 津 真 人	(総) 観一18回 香 川 幹 夫	〃 福 田 有 治*
監 事	(総) 〃 今 川 美 佐 子	観一16回 大 麻 博 範 中 西 豊
観一16回 次 田 利 弘	(総) 観一19回 田 中 道 雄	〃 宮 本 寿 美
観一19回 中 西 良 一	(事) 〃 瀧 本 通 代	観一17回 小 出 道 秋 森 正 樹
理 事	(編) 観一22回 斎 藤 令 博	〃 小 森 美 智 子 藤 本 陽 子
三中41回 東 忠	(編) 〃 倉 持 孝 子	観一18回 香 川 幹 夫* 今 川 美 佐 子*
〃 眞 鍋 禮 三	(総) 〃 西 脇 順 子	観一19回 田 中 道 雄* 瀧 本 通 代*
観一1回 井 上 理 文	(事) 観一32回 森 広 志	観一20回 三 木 明 徳
〃 岩 田 光 晴	当 観一21回 田 井 浩 一	〃 妹 尾 満 里 子 高 橋 恵 美 子
〃 上 戸 繁	〃 〃 中 井 春 子	観一21回 田 井 浩 一*
観一3回 田 岡 稔	次 観一22回 久 保 哲 也	〃 中 井 春 子* 若 山 千 鶴*
〃 濱 田 忠 昌	〃 〃 小 山 正 辰	観一22回 平 山 文 夫 芳 地 英 代
観一4回 白 川 宇 吉		観一23回 高 橋 俊 二 山 下 恵 利 子
〃 横 山 計 次		観一24回 秋 山 寿 之 石 川 恒
観一5回 大 平 俊 平		観一25回 長 野 寛 之* 原 昌 三
〃 牧 野 孝 明		観一26回 行 天 久 朗* 中 西 満 子
観一6回 近 藤 剛 司		観一27回 川 下 正 輝
〃 多 田 康 二		観一28回 佐 伯 隆
観一7回 長 谷 川 光 雄		観一29回 長 野 哲 夫
〃 堀 野 廣		観一30回 島 田 淳 志
観一8回 永 田 寛		観一31回 大 麻 良 太
〃 三 宅 順 二 郎	(注) 幹 事 について	観一32回 森 広 志*
〃 大 岡 暉 子	(事) …事務局担当	観一33回 前 谷 雅 之
観一9回 合 田 房 雄	(編) …巨龍の編集担当	観一34回 上 田 憲
観一10回 高 津 光 雄	(総) …総会担当	観一35回 庄 司 正 人
〃 三 宅 潔	当 …総会の今年度当番幹事	観一36回 矢 野 善 之
観一11回 合 田 厚 生	次 …総会の次年度当番幹事	観一37回 久 保 秀 夫
〃 高 橋 芳 子		観一38回 原 慎 一 郎
観一12回 中 島 征 夫	☆年次幹事で*印の方は兼務	観一39回 片 山 元 彦
〃 三 好 正 則		観一40回 佐 藤 美 奈 子
観一13回 岩 倉 煌 一		観一41回 卜 部 仁 一
〃 齊 藤 良 夫		観一47回 木 下 幹 支

同窓会誌「巨龍 21 号」へのご投稿のお願い

今年も「同窓生の絆」を基本方針（コンセプト）とし、下記 3. の編集企画項目で取り組みます。故郷の情報や同窓生の情報を多く集めることにより、同窓生相互の絆を深め、同窓会活動の活性化に資する同窓会誌を目指します。

京阪神のみならず、故郷や全国の観一同窓生からも原稿を募ります。また、今年度から川柳、狂歌も募集致します。皆様からのご投稿をよろしくお願いいたします。

尚、巨龍の表紙絵は、19年間お世話になった岩倉 壽画伯（観一 6 回）に代わり、今年度から矢野 浩さん（観一 12 回）にご提供頂くこととなりました。

「巨龍 21 号」は、例年通り 9 月に発刊予定です。



1. 原稿の作成および送付要領

- ・原稿の文字数は **2000～3000 文字** で、約 20 文字以内のタイトルを付けてください。
文芸コーナー(漢詩,俳句,短歌,川柳,狂歌)の作品は、**1～5 句 (首)** でお願います。
- ・原稿はできるだけ電子媒体で作成し、下記 2. のアドレスへ電子メールでお送りください。
電子媒体での作成が難しい方は、手書き原稿を郵送頂いても結構です。
- ・原稿には、できれば写真・イラストを付けてください。(500～800 文字あたり 1 枚が目安)
- ・原稿は **6 月 30 日(金)** までにお送りください。

2. 原稿送付先および問合せ先

原稿などの送付およびお問合せは下記までお願いします。

- | | |
|-----------|---|
| ・電子メールの場合 | メールアドレス： info4@kan1-keihansin.com |
| ・郵送の場合 | 住所：〒661-0031 尼崎市武庫之荘本町 1-18-12 斎藤 令博 宛
電話：06-4981-6183 携帯：090-9990-4080 |

3. 編集企画項目

- | | |
|--|--------------------------|
| ① 会長・校長 挨拶 | ② 知事・市長からのメッセージ |
| ③ あの頃のあの先生に聞く 恩師からのメッセージ | ④ 観一高クラブ活動報告 |
| ⑤ 母校の思い出シリーズ (9, 19, 29, 39, 49, 59 回) | ⑥ 特別寄稿または特集 |
| ⑦ 趣味のお披露目 | ⑧ わが人生を捧げた職業 |
| ⑨ ふるさとの思い出 | ⑩ ふるさとを離れて頑張っています |
| ⑪ 歴史と民話の紹介 | ⑫ 同窓生の功績・逸話 |
| ⑬ エッセイ | ⑭ ふるさとからの便り(観音寺市・三豊市) |
| ⑮ ふるさとで頑張っています | ⑯ 文芸コーナー(漢詩,俳句,短歌,川柳,狂歌) |
| ⑰ 同窓会報告 | ⑱ 京阪神支部総会・懇親会に参加して |

幹事長 高橋 憲一 (14 回)
副幹事長 高畑 紘志 (13 回)
幹事 斎藤 令博 (22 回) 倉持 孝子 (22 回)

29年度 観一高同窓会京阪神支部総会のご案内

京阪神支部の総会は、京阪神地区の観一高同窓生が一堂に集まり、互いに親睦と交流を図って楽しいひと時を過ごしていただく集いの場です。

今年度は、11月の第2土曜日（11/11）に開催することとしました。

今年度も思い出に残る楽しい同窓会を目指してまいりたいと思っておりますので、同窓生の皆さんには早目に予定に入れて頂き、是非ご参加下さい

昨年楽しい同窓会の一コマ（校歌斉唱、独楽の演奏）



1 今年度動員目標

200名（来賓・学生含む） ☆28年度実績 174名（同）

2 総会の概要

開催日時：平成29年11月11日（土） 11:00～14:30

会場：都ホテルニューアルカイク 3階 鳳凰の間

尼崎市昭和通2-7-1 06-6488-7777

◇阪神尼崎駅より徒歩6分 ◇JR尼崎駅よりバス7分、車5分

会費：8,000円 学生 1,000円

3 総会の全体構成

第一部：総会（11:00～11:40） 会長・来賓挨拶 会計報告

第二部：懇親会（12:00～14:30） 会食・余興・くじ引き大会・校歌斉唱

賑やかで楽しい同窓会にするために ご協力下さい！

1、多くの方に参加してもらうため、各年度の会員へ呼びかけてください。

2、出し物、鳴り物などイベントの情報提供をお願いします。

<楽器演奏、コーラス、民謡、舞踊などで活躍している会員>

3、くじ引き大会での景品協賛を歓迎します。

私どもが今年度の総会を担当しますので、よろしく申し上げます

幹事長：高橋 憲一（14回） 副幹事長：佐藤 憲司（20回）

幹事：香川幹夫（18回）今川美佐子（18回）田中道雄（19回）西脇順子（22回）

当番幹事：今年度 田井浩一（21回）中井春子（21回）若山千鶴（21回）

次年度 小山正辰（22回）久保哲也（22回）

平成28年度年会費納入芳名録

氏名の前に※印のついている方は、連名による会費入金者の方です

三豊中学校

第36回 (昭和15年3月) 藤原 芳夫

第38回 (昭和17年3月) 倉本 盈秋

第40回 (昭和19年3月) 三好 通雄

第41回 (昭和20年3月) 東 忠 岡部 俊嗣 増田 敏夫 眞鍋 禮三 丸岡 貢

第44回 (昭和22年3月) 伊藤(藤田)裕秀 ※合田 源治 ※高橋 義秀

第45回 (昭和23年3月) 阿守 正司 河田 一幸 清水 文男 鈴木 知津雄 田中 恒俊 渡辺 正大

第46回 (昭和24年3月) ※安藤 俊一 ※高橋 寛

三豊高等 女学校

第27回 (昭和9年3月) 滝端(滝端)秀子

第36回 (昭和18年3月) 鈴木 知都子 西奥(藤村)利江 山根(岡田)邦子

第37回 (昭和19年3月) 加藤(鴨田)明子 田中(田中)千津

第38回 (昭和20年3月) 三宅(和田)直子

第39回 (昭和21年3月) 藤村 宰男 松尾 京治 三好 敬一郎 三好 良則 森 實 洋三 神内(森川)房子 島村(吉田)宏美 藤田(田岡)光恵

第40回 (昭和22年3月) 橋本(吉川)久子

第41回 (昭和23年3月) 井本(亀山)利子 大久保(斎藤)愛子 河井(田川)文枝 河田(竹内)光子 西山(合田)久子 藤田(高橋)八重子

第42回 (昭和24年3月) 杉本(東)香子 松原(白川)旭子 森(西田)晴美 矢野 美佐子

第43回 (昭和20年4月入学) 平木(今村)弘子

第44回 (昭和21年4月入学) 岸部(石井)正枝 西村(森)弘子 村井(眞鍋)敦子

観音寺第一 高等学校

第1回 (昭和25年3月) ※井上 理文 岩田 光晴 ※大西 幸男 合田 信夫 斎藤 定康 上戸 繁 ※宮脇 政一 ※山田 朝雄 岩田(高嶋)美代子 福田(大西)信子

第2回 (昭和26年3月) 安藤 伸三郎 植松 清 大西 正高 ※大西 幸雄 小邦 義人 佐川 文夫 ※高城 営 谷(大西)忠男 千秋 一夫 原 宗夫

第3回 (昭和27年3月) ※泉 宮 頼夫 片山 登志夫 ※岸上 宏 合田 史郎 田岡 稔 濱田 忠昌 ※森 弘和 ※守 谷 弘 大西(筒井)泰子 大西 玲子 大森(合田)美奈子 久次米(原田)保子 斉田(野田)キヌ子 多田羅(高田)幸 田中(岸井)矩子 藤田(高橋)澄子 福良(眞鍋)光子 眞鍋(大西)レイ子 三好(飯田)華子 ※山田(白川)和子 横田(石井)静子 渡辺(高橋)みどり

第4回 (昭和28年3月) ※石川 卓見 石川 良夫 井下 勝男 岩田 義弘 香川 秀隆 久保田(高橋)安正 小西 恭禮 ※新谷 泰秀 高橋 久雄 田中 吉一 中田 信壽 ※藤田 俊宏 細川 利久 井崎(石川)昌代 ※大西(池崎)美和子 ※大森(関)信子 北村(三好)信子 久保(三井)フク子 小園(大西)尚子 高井(中井)田鶴子 田尾(成子)テル 多田羅(猪木)弘子 二宮(野田)恭子 晴間(宇野)文子

平井(井之川)展子 富士田(白川)浩子 ※宮脇(岡)敏恵 森(矢野)信子

第5回 (昭和29年3月) 荻田 圭二 ※長 船 正 小西 正則 高橋 啓 谷井 正弘 ※中村(高田)美苗 福田 定秋 ※藤村 喜系 ※松江 重俊 ※牧野 孝明 三谷 宏 ※守 谷 弘 矢野 勲 石川(眞鍋)八千代 ※井上(久保)昌子 ※大西(安藤)佐恵子 ※合田(磯野)房子 小菅(安藤)甫子 澤井(横田)順子 曾根(喜田)節子 ※高橋(石川)春代 多田(三野)弘子 ※筒井(高橋)節子 鳥取(浅田)和子 中谷(山下)明美 西山(数下)千恵子 三宅(三宅)弘子 森岡(中野)和美 森口(藤田)郁子 守谷(前田)俊子 盛山(合田)多枝子 山地(中橋)佳子

第6回 (昭和30年3月) ※岩 倉 壽 加嶋 廣繁 ※片桐 佳行 ※岸上 忠司 ※合田 茂富 小山 大亮 近藤 剛司 ※篠原 忠彦 ※白川 忠彦 多田 康二 谷 口 正 米谷 俊一 眞鍋 友衛 森岡 良宜 飯田 美津子 ※泉宮(林)淳子 海津(前川)園恵 川上(大西)雅子 合田(三井)清恵 佐藤(岡)益子 関(三宅)愛子 高橋(久保)テル子 原 宮 子 牧野(太田)陽子

第7回 (昭和31年3月) 井上 勝久 大矢(糸川)俊夫 大西 茂光 ※加島 雅隆 行天 一夫 清村 善三 久保 憲明 小山 禎朋 高橋 卓夫 高橋 正春 ※橋田 光夫 長谷川 光雄 藤岡 仁志 堀野 廣 ※吉本 哲明 東(大西)美千子 ※石川(瀬戸)栄子 植村(宮武)公子 大鹿(尾池)和子 大西(荻田)久子 ※長船(吉良)節子 小西(木村)久栄 清水(糸川)幸 高城(横田)光子 高橋(斎藤)美智子 ※高橋(山内)恵子 藤村(加地)美屋子 眞鍋(大西)良子 吉井(野原)綏子 吉川(原)恭子

第8回 (昭和32年3月) 安藤 進 石川 文男 石村 義光 宇田 圭男 奥野(西野)政男 片桐 孝志 川原 嵩 川邊(西山)敬祐 ※木下 雅道 国土 博生 小山 修三 小山 武良 斉藤 博 永田 寛 中西 小彌太 畠中 康行 ※藤岡 貢 藤田 正義 藤田(岩田)守 三宅 順二郎 藤田(岩田)守 元木 芳孝 矢野 一之 ※脇 剛司 秋山(内田)恵美子 石川(浅野)満智子 泉(浜田)妙子 大岡(中井)暉子 大喜多(川崎)恒子 ※大廣(長谷川)悦子 大前(高城)キヌエ

小笠原 晶子 川原(久保)重子 菊川(森岡)睦栄 北村(島村)春代 ※合田(今村)信子 高延(森宗)啓子 小川(河田)佳代子 滝本(中川)豊子 西谷(牧)美津留 濱田(三野)和代 三野(三野)寿美子 三好(三好)サエ子 三好(三好)テルミ ※森(大西)敏美 山内(中塚)明子 渡辺(石川)浩子

第9回 (昭和33年3月) ※秋山 俊和 石部 勝 浮田 俊太郎 ※大西 勝 合田 房雄 西庄 俊三 ※篠原 正裕 高橋 俊介 高橋 正勝 竹 廣 猛 瀧 本 眞 ※筒井 博 富田 晃男 藤田 武信 前川 進 森川 裕夫 守谷 公男 横内 利光 横山 功 ※横山 央 渡辺 優 安藤(山岡)千津子 池田 登代子 上野(喜司)温子 内海(平木)善子 梅田(刈田)節子 岡下(安藤)信子 金子(曾根)將恵 ※岸上(田中)琴子 久保田(茨木)和子 ※合田(久保)寿々子 合田(杠)英子 坂田(吉田)幸子 ※高橋(山下)豊野 田村(大西)昱子 ※藤田(大西)民子 ※松江(矢野)綾子 米谷(新谷)恭子 松村(天野)禰子 宮武(倉本)数子 杠(合田)栄子

第10回 (昭和34年3月) ※揚 満洲 夫 片桐 陽

波田 幸雄 岸井 清純 ※合田 和新一 近藤 文男 佐藤 武良 ※高津 光雄 玉尾 嘉邦 豊田 博充 藤田 卓也 細川 恒男 ※牧 和利 三宅 潔 宮武 清 森 敏一 ※矢野 和紀 井上(久保)美沙子 大西(原)富子 片桐(石川)シズ子 ※岸上(長船)靖子 ※木下(船江)圭子 倉藤(石川)美千代 合田(森)阜月 小林(三好)喜久子 小松(大西)桂子 小南(関)保子 斉藤(田中)恵子 ※高城(安藤)次子 筒井(篠原)弘子 友永(三宅)久美子 長谷川(大西)千恵 播口(藤田)富紗子 藤村(熊谷)素美 細原(大前)恵子 堀池(西原)由子 正木(白川)真佐子 三野(大川)和子 ※守谷(村上)美恵子 山川(藤村)千津子 山根(川島)和子 山本(合田)義子 山本(眞鍋)カノ子 ※吉本(筒井)洋子

第11回 (昭和35年3月) 石川 功 磯野 秀世 岩倉 千秋 大井 英司 大西 将晴 小野 喬啓 久保 博幸 合田 厚生 合田 洋一 高田 潔 ※田中 勝義 眞田(野田)卓克 ※牧野 貞彦 松下 稔 ※三好 孝夫 山田 雅男 渡辺(松岡)紘一 赤川(宮崎)恵子 井戸本(秋山)多恵子 井下(合田)淑代 上中(白川)恵子

大西(細川)拡子
 ※片桐(横田)由美子
 金川(塩田)美枝子
 久保(大西)二美子
 合田(大西)貞子
 ※篠原(大西)美德
 ※白川(大西)美德
 白川(高橋)恵子
 ※新谷(森)明美
 谷本(白川)晴子
 徳田(前谷)敦子
 高橋(安藤)芳子
 鳥生(真鍋)清子
 ※中村(高田)ノブ子
 ※藤村(平宅)マスム
 ※牧野(藤本)彰子
 村上(大西)美恵子
 山室(岡下)多己恵

第12回
(昭和36年3月)

※井川満
 ※石井義孝
 ※石川友之
 大西啓介
 柏原年隆
 ※神木宣夫
 ※合田靖輝
 近藤秀樹
 田井次郎
 中島征夫
 藤村義夫
 ※牧良彦
 真鍋篤
 三好正則
 森川和則
 森田容丞
 矢野豊
 ※秋山(合田)加世子
 安達(石川)典子
 安藤邦子
 ※井川(高岡)千代子
 井上(栗田)道子
 岩村(久保)恵美
 奥藤(浮田)和
 香川(矢野)末子
 ※加島(宮崎)貞枝
 鐘井(藤田)国代
 黒水(白川)友子
 白井(三宅)洋子
 関口(今川)智子
 高畑(三宅)淳子
 筒井(安藤)順子
 西田(近藤)秀子
 根矢(宮崎)光代
 ※橋田(大河内)久子
 藤川(岩倉)幸子
 ※牧野(荒木)貞代
 宮野(矢野)サヨ子
 ※守谷(紫和)妙子
 矢野(安藤)辰子

第14回
(昭和38年3月)

※今城孝男
 ※大西健夫
 大森士郎
 岡田弘志
 吉良佳浩
 久保論
 ※合田和義
 孤田寛
 ※篠原勝
 高橋憲一
 辻祥二郎
 ※吉田孝平
 足立(川原)光子
 石川功子
 ※岩倉(高岡)之史子
 岩松(小山)信子
 魚住(藤川)恵子
 西野(大西)紘子
 大沢(篠原)末美
 ※大西(大西)秀子
 川内(白川)清子
 岸田(高城)弘子
 久保(次田)千代子
 戸梶(藤村)章子
 西山(小西)貴美子
 林(秋山)玲子
 ※馬淵(石井)康子
 ※村上(高田)敏子
 山口(尾池)千代

第16回
(昭和40年3月)

大麻博範
 大西和明
 ※織田信雄
 佐野英志
 ※瀧本憲正
 次田利弘
 中西豊
 藤田修一
 眞鍋忠利
 磯田(久保)京子
 ※大西(安藤)和子
 木野(田所)敦子
 ※篠原(久保)広子
 田中(安藤)弘子
 田中(藤岡)芳子
 ※牧(織田)澄子
 ※牧(大西)悦子
 宮本(安藤)寿美
 ※三好(大福)令子
 村田(旭)良子

第13回
(昭和37年3月)

山口(尾池)千代

加島聰
 齊藤良夫
 塩田幸太郎
 新谷佳昭
 曾根英樹
 ※高井洋蔵
 高橋清司
 高畑敬弘
 高畑紘志
 沼原正春
 浜田勝
 細川薫央
 眞鍋秀樹
 ※三野武
 伊藤孝子
 石橋(原)芳子
 石見(安藤)香代子
 岩本(川口)信子
 植松(荻田)典子
 宇野(羽原)淑子
 大麻(浪越)範子
 大西(筒井)純子
 太田(河田)京子
 岡崎(安藤)保子
 ※神木(岡田)美智子
 喜井(若山)昌子
 合田(岩田)英子
 中内(辻)光子
 中野(久保)愛子
 森(松村)佐千子
 守谷(久保)益子
 ※脇(小西)昭子

第15回
(昭和39年3月)

石井泰永
 石川孝憲
 大西寛文
 佐伯伊之助
 谷川剛
 中野祥蔵
 西村(大川)淳一
 野口泰孝
 ※林拓二
 ※平口勲
 ※平野淳一
 ※福田有治
 石井(石川)トミ子
 井上(滝本)芳子
 ※合田(伊藤)巻子
 合田(小出)マリ子
 ※篠原(尾池)淳子
 ※高津(石井)美美子
 高橋(竹内)美千代
 ※田中(安部)ミサヲ
 辻(植岡)澄子
 ※林(堤)喜代子
 福島(西山)永子
 ※藤岡(渋谷)アキ
 元木(大平)順子
 ※矢野(勝田)久子
 横田(喜司)悠子

第17回
(昭和41年3月)

井上敏久
 ※岡田利武
 ※小野英明
 小出道秋
 合田柳太郎
 ※白石憲二
 中村茂樹
 原猪一郎
 森純一郎

第18回
(昭和42年3月)

石川道雄
 ※大福重康
 香川幹夫
 景山邦介
 笹本明治
 塩崎正芳
 ※富田悟
 ※宮崎政信
 今川(安藤)美佐子
 ※岡田(合田)晴代
 川上(高木)小百合
 川畑(徳永)晴代
 関(平山)容子
 ※高井(国岡)幸
 林(大宮)和代
 眞屋キヨミ
 横田(近藤)富美代

第19回
(昭和43年3月)

岩本先
 荻田良治
 五味喜信
 ※杉山知繁
 田中道雄
 中西良一
 中尾(岩本)隆夫
 藤田雅由
 藤村正
 細川昭夫
 三好正和
 ※阿見(高谷)一代
 釜田(土田)真知子
 黒木(西川)重子
 合田(船岡)佳代
 ※合田(藤村)直美
 五味(森)久美
 眞(石川)悦子
 鈴木(藤枝)マチコ
 ※瀧本(大西)通代
 田邊(大平)喜代子

※石井(大矢)和代
 ※石川(長谷川)光子
 ※今城(大平)富子
 大西(大西)一見
 ※大福(行天)みさ子
 緒方(大前)洋子
 ※小野(山田)クニ子
 河田(佐伯)登志子
 小森(喜田)美智子
 ※白石(合田)幸代
 鈴木(床田)久子
 中村(深川)清美
 ※平口(宮崎)民子
 藤本(吉田)陽子
 眞砂(眞鍋)泰代
 松本(鶴川)隆子
 ※三野(五味)文子
 室寺(森)久身子
 ※吉田(峰久)照子

第20回
(昭和44年3月)

岡本(三谷)廣志
 鎌倉史郎
 斎藤隆
 佐藤憲司
 多田健治
 井笹(合田)方子
 石橋(吉岡)千佳子
 ※織田(篠原)與志美
 木村(田井)初美
 楠元(篠原)さち子
 久保(森宗)美津子
 柴川(高橋)まち子
 妹尾(安藤)満里子
 高橋(山田)恵美子
 ※平野(藤川)敏子
 三宅(藤原)千恵子

第21回
(昭和45年3月)

阿見敏
 石川道雄
 ※大福重康
 香川幹夫
 景山邦介
 笹本明治
 塩崎正芳
 ※富田悟
 ※宮崎政信
 今川(安藤)美佐子
 ※岡田(合田)晴代
 川上(高木)小百合
 川畑(徳永)晴代
 関(平山)容子
 ※高井(国岡)幸
 林(大宮)和代
 眞屋キヨミ
 横田(近藤)富美代

第22回
(昭和46年3月)

※秋山茂之
 ※安藤久志
 磯野雅則
 久保哲也
 小山敏幸
 小山正辰
 ※斎藤令博
 田井實
 高原護
 平山文夫
 細川直哉
 牧野裕至
 森正昭
 ※秋山(美藤)淑子
 倉持(大西)孝子
 土山(石川)眞弓
 西脇(平井)順子
 萩原(鈴木)謠子
 福家(西原)眞維美

第23回
(昭和47年3月)

高橋俊二
 正原好子
 三谷(横山)多喜子
 山下(眞田)恵利子

前田(荻田)みゆき
 ※宮崎(大西)美佐子
 吉田(山岡)由美子

第24回
(昭和48年3月)

高谷和幸
 中島(中野)正光
 藤井雅嗣
 石川(清水)眞理子
 楳原(浜田)幸子
 菅野(篠原)敬子
 ※斎藤(山本)幹子
 ※富田(石川)美智枝
 浜辺(安藤)昌子
 三浦(藤田)昌世

第25回
(昭和49年3月)

岩本憲二
 薦田昌史
 田中義規
 筒井信夫
 長野寛之
 ※原昌三
 眞野毅
 ※安藤(藤田)孝子
 加賀谷(滝本)マリ
 小林(横田)千鶴
 兵頭(田井)弘子

第26回
(昭和50年3月)

田井浩一
 滝本政信
 ※杉山(中村)美弥子
 中井(富山)春子
 ※森(黒川)貴子
 若山(大西)千鶴

第27回
(昭和51年3月)

小野寿幸
 川下正輝
 三山(白川)裕子
 山口(加福)育子

高谷和幸
 中島(中野)正光
 藤井雅嗣
 石川(清水)眞理子
 楳原(浜田)幸子
 菅野(篠原)敬子
 ※斎藤(山本)幹子
 ※富田(石川)美智枝
 浜辺(安藤)昌子
 三浦(藤田)昌世

第28回
(昭和52年3月)

黒田(片山)直樹
 近藤正
 佐伯隆
 塩田哲広
 ※石川(松岡)陽子
 ※合田幸美

第29回
(昭和53年3月)

長野哲夫
 東山(合田)裕美

第30回
(昭和54年3月)

大広雅彦
 近藤剛

第31回
(昭和55年3月)

福島優

宮崎義人
 土井(塩田)洋子

第32回
(昭和56年3月)

森広志
 穴吹(高木)裕子

第33回
(昭和57年3月)

前谷雅之

第34回
(昭和58年3月)

上田憲
 長谷川(三木)孝子

第36回
(昭和60年3月)

藤田健人
 矢野善之
 中村(佐川)晶子

久保秀夫
 岩元(青木)美澄
 三宅(小野)悦子

第37回
(昭和61年3月)

富田真二
 宮崎浩二
 宮下(白川)千鶴

第38回
(昭和62年3月)

三倉一善

第39回
(昭和63年3月)

中山雄司

第40回
(平成元年3月)

安藤秀樹

安藤秀樹
 三木(藤田)美千子

第42回
(平成3年3月)

安藤秀樹

第45回
(平成6年3月)

三木(藤田)美千子

第47回
(平成8年3月)

木下幹支
 森宗兼司
 塩田三記子

第54回
(平成15年3月)

安藤秀昌

第61回
(平成22年3月)

福島優

岩 倉 煌 一	山田(合田)登美子	森 俊 規	中野(篠原)妙子	秋 山 寿 之	(昭和55年3月)
岩 津 眞 人	※横山(重信)宏子	※森 正 樹	畑(近井)素子	※石 川 恒	竹 下 和 良
大 平 宏 龍		※揚(森川)玲子	※福田(高橋)基子	糸 川 英 男	藤 田 浩 二